

平成 30 年度 授業改善推進プラン

調布中学校

教科 技術家庭	重点目標 ①生活に必要な基礎的・基本的な知識及び技術を習得させる。 ②進んで生活を工夫し創造する能力と実践的な態度を育てる。																				
学習指導に関する現状と課題 (1 学期の評価より)																					
<p>1年</p> <table border="1"> <caption>1年 学習指導に関する現状と課題 (1 学期の評価より)</caption> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>C (努力を要する)</th> <th>B (おおむね満足)</th> <th>A (十分満足)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>関心意欲</td> <td>08</td> <td>175</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>工夫</td> <td>2</td> <td>93</td> <td>88</td> </tr> <tr> <td>技能</td> <td>6</td> <td>125</td> <td>52</td> </tr> <tr> <td>知識理解</td> <td>3</td> <td>59</td> <td>121</td> </tr> </tbody> </table> <p>■ C 努力を要する ■ B おおむね満足 ■ A 十分満足</p>	項目	C (努力を要する)	B (おおむね満足)	A (十分満足)	関心意欲	08	175	0	工夫	2	93	88	技能	6	125	52	知識理解	3	59	121	<p style="text-align: center;">改善策と検証</p> <p>改善策 技術：2 学期は実習中心になるので特に工夫の面を重点に指導し、学び合い活動を工夫し、授業を行っていく。 家庭科：視覚的な説明と共に、学び合いの場面を増やして、技能の定着を図りたい。</p> <p>検証 技術：実習を通して話し合い活動しながら取り組んできた。時間はかかったが工夫する力が向上してきた。</p>
項目	C (努力を要する)	B (おおむね満足)	A (十分満足)																		
関心意欲	08	175	0																		
工夫	2	93	88																		
技能	6	125	52																		
知識理解	3	59	121																		
<p>課題 技術：関心意欲は高い。技能面の定着と工夫し創造する能力の向上が課題。 家庭：関心意欲は高い。技能面の定着と工夫し創造する能力の向上が課題。</p>																					
<p>2年</p> <table border="1"> <caption>2年 学習指導に関する現状と課題 (1 学期の評価より)</caption> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>C (努力を要する)</th> <th>B (おおむね満足)</th> <th>A (十分満足)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>関心意欲</td> <td>2</td> <td>35</td> <td>140</td> </tr> <tr> <td>工夫</td> <td>3</td> <td>121</td> <td>53</td> </tr> <tr> <td>技能</td> <td>15</td> <td>74</td> <td>88</td> </tr> <tr> <td>知識理解</td> <td>24</td> <td>84</td> <td>69</td> </tr> </tbody> </table> <p>■ C 努力を要する ■ B おおむね満足 ■ A 十分満足</p>	項目	C (努力を要する)	B (おおむね満足)	A (十分満足)	関心意欲	2	35	140	工夫	3	121	53	技能	15	74	88	知識理解	24	84	69	<p>改善策 技術：2 学期は作品作り中心になるので特に技能と工夫の面を重点に指導し、学び合い活動を工夫し授業を行っていく 家庭：お互いの生活場面や考え方を話し合いつつ、知識として得た内容を、実生活でいかすような課題を増やしていきたい。</p> <p>検証 技術：実習を通して、話し合い活動しながら取り組んできた。工夫する力が向上してきた。</p>
項目	C (努力を要する)	B (おおむね満足)	A (十分満足)																		
関心意欲	2	35	140																		
工夫	3	121	53																		
技能	15	74	88																		
知識理解	24	84	69																		
<p>課題 技術：関心意欲は高い。工夫し創造する能力の向上が課題。 家庭：関心意欲は高い。工夫し創造する能力と知識理解の向上が課題。</p>																					
<p>3年</p> <table border="1"> <caption>3年 学習指導に関する現状と課題 (1 学期の評価より)</caption> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>C (努力を要する)</th> <th>B (おおむね満足)</th> <th>A (十分満足)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>関心意欲</td> <td>1</td> <td>45</td> <td>129</td> </tr> <tr> <td>工夫</td> <td>12</td> <td>127</td> <td>36</td> </tr> <tr> <td>技能</td> <td>6</td> <td>109</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td>知識理解</td> <td>34</td> <td>72</td> <td>69</td> </tr> </tbody> </table> <p>■ C 努力を要する ■ B おおむね満足 ■ A 十分満足</p>	項目	C (努力を要する)	B (おおむね満足)	A (十分満足)	関心意欲	1	45	129	工夫	12	127	36	技能	6	109	60	知識理解	34	72	69	<p>改善策 時数が少ない中作品作り中心になるので特に工夫の面を重点に指導し、学び合い活動をし、お互いの作品を参考にしながら工夫し授業を行っていく。 家庭科：お互いの学び合いや意見交換などの活動を通して、知識の定着や発想力を高めさせたい。</p> <p>検証 技術：授業時数が少ない中、作品作りに意欲的に取り組み、技能の面が向上してきた。</p>
項目	C (努力を要する)	B (おおむね満足)	A (十分満足)																		
関心意欲	1	45	129																		
工夫	12	127	36																		
技能	6	109	60																		
知識理解	34	72	69																		
<p>課題 技術：関心意欲は高い。知識理解と工夫し創造する能力の向上が課題。 家庭：関心意欲は高い。知識理解と工夫し創造する能力の向上が課題。</p>																					